

石田市長と語ろう！



まちづくり懇談会

～みんなでつくる魅力あふれる神栖市～

新規・拡充事業等

新型コロナウイルス感染症対策等

神 栖 市

新規・拡充事業等

	事業一覧	ページ
令和2年度	まちなのにぎわいづくり事業	1
令和2年度	子育て日本一プロジェクト	2
令和2年度	かみす子育て住まいる給付金	2
令和2年度	医療特別対策事業	3
令和2年度	スポーツツーリズム推進事業	4
	文化・芸術・スポーツの振興	5
令和2年度	新可燃ごみ処理施設の整備について	6
令和2年度	安全性の高いまちづくり	7
	困りごと相談室の設置	8
	地区要望の対応実績	8
令和2年度	人を育み若者を育てるまちづくり	8
令和2年度	健康で人にやさしいまちづくり	9
令和2年度	くらしの質を高めるまちづくり	9
令和2年度	産業活力にあふれたまちづくり	10
	健全な行財政のまちづくり	10

まちなのにぎわいづくり事業

当市が誇る資源（息栖神社（東国三社）や海水浴場，農水産物等）を活用してまちなのにぎわいを創出し，交流人口の拡大を図ります。

➤ **息栖神社(東国三社)を核とした広域観光の推進に向けた調査(歴史等の調査、先進地視察等)**

息栖神社は，鹿島神宮，香取神宮とともに東国三社の一つと称され，多くの文人墨客が訪れてきました。近年は東国三社参りやパワースポット巡りで，参拝者が増加しています。

息栖神社と神之池を中心テーマとして，市民や有識者を交え，何をどのようにPRするか，PR媒体は何を使うか，今後の魅力づくりをどうするか，施設等が必要かなどについて調査を行います。

➤ **息栖神社周辺の駐車場整備(伐開・整地)**

➤ **息栖神社周辺森林下草除草，整理伐**

➤ **東国三社 PR 大使の検討**

既存の水郷三都観光推進協議会（香取市，鹿嶋市，潮来市と各市の観光団体等で構成）の事業の一つとして東国三社大使事業を検討します。

➤ **神之池周辺の魅力づくり(樹木調査業務)**

神之池周辺の魅力作りとして，すでに桜の名所となっている神之池周辺について，桜の状態や配置を調査し，その魅力を向上させるため，令和2年度は，神之池に植えられている桜を中心とした樹木の調査を行い，その結果に基づき4か年計画で神之池緑地全体を対象に植え替えや植樹を実施します。

現在，実施しているかみす桜祭りで長い期間，桜を楽しむことができるようにするため，開花時期の違う桜の植樹等を検討します。

➤ **情報発信の強化(情報発信サイトの運営)**



子育て日本プロジェクト

「結婚・出産・子育てしやすい環境づくり」を強力に推進

若い世代の出会いの演出や、妊娠・出産・子育てへの切れ目のない支援、医療体制の充実、子育てと仕事の両立支援などを行うことにより、神栖市で結婚・出産・子育てしやすい環境をつくりまします。

子育て世代包括支援センター・子ども家庭総合支援拠点の開設

保健師と子育てコンシェルジュを配置し、妊産婦や子育て中の保護者からの相談を受け、それぞれのニーズに合った情報提供や支援プランの作成を行う

「子育て世代包括支援センター」を開設しました。

また、近年増加する児童相談や虐待等に対応するため、「家庭児童相談室」の機能を拡充し、子ども及び妊産婦の福祉に関する支援業務を一体的に行う、「子ども家庭総合支援拠点」を設置しました。

子育て支援の新規・拡充事業

- 子育て応援ギフトカタログ（1万5千円）（新規）
妊婦や保護者を対象に育児などの補助となるものを選べるカタログを贈呈
- 子育て応援券贈呈（3万円）（新規）
小学校入学に役立つ商品等を扱う市内協賛店で使用できる券を贈呈
- 1か月児一般健康診査費用助成（新規）
- 新生児聴覚検査費用助成（新規）
- 子育てタウンアプリ（拡充）
- インフルエンザ予防接種の追加助成（拡充）
- 中学生ヘルメット購入費の補助（拡充）

令和2年度

子どもを虐待から守る条例の制定

令和2年度から、子ども家庭総合支援拠点を設置し、相談体制の強化を図ることにより、虐待の防止や早期発見に努めています。

令和2年度

かみす子育て住まいの給付金

子育て世帯等の住宅取得による移住定住を促進するため、従前の「若年世帯住宅取得補助金」の対象要件の緩和や加算内容を拡充した「かみす子育て住まいの給付金」により住宅取得費の一部を助成します。

- 年 齢 要 件：申請者が45歳未満
- 同 居 要 件：①高校生相当以下1人以上または
②親もしくは65歳以上の親族
- 基 本 額：25万円（下記により**最大給付100万円**）
- 居住地域誘導：①市街化区域取得 5万円加算 または
②柳川中央（市有地）取得 15万円加算
- 子 育 て 支 援：子ども一人につき10万円加算※2人目以降
- 移 住 支 援：世帯の移住 30万円加算※4月1日以降の住宅取得

医療特別対策事業

市民が安心して医療が受けられるよう、再編統合の推進、救急医療体制の改善や医師確保対策など、多様で困難な課題に重点的、集中的に取り組むため、既存事業の拡充や、新規事業により、充実した地域医療体制の構築を図ります。

再編統合の推進

神栖済生会病院と鹿島労災病院との再編統合後における、新中核病院の整備を推進します。

- 再編統合計画策定事業補助（新規）
- 病院再編統合建設事業補助金（新規）

令和2年度

「地域医療体制検討委員会」の設置

再編統合後の地域医療体制の充実に向け、市内の急性期医療から慢性期、回復期、在宅医療に至るまでの現状を分析し、望ましい医療体制を実現するための対策等を取りまとめます。

「若手医師きらっせプロジェクト事業」をスタート

若手医師に必要なキャリア形成の機会を提供するとともに、魅力ある医師の就業環境等について専用ホームページにより情報発信を強化し、市内医療機関への就業の促進を図ります。

医師確保に対する取り組み

- 医師確保事業補助金（拡充）
- 医科大学と寄附講座を開設
- 診療所開業支援制度（新規）
- 医師及び看護師修学資金制度
- 若手医師きらっせプロジェクト事業（新規）
- 若手医師受入支援事業補助金（新規）

令和2年度



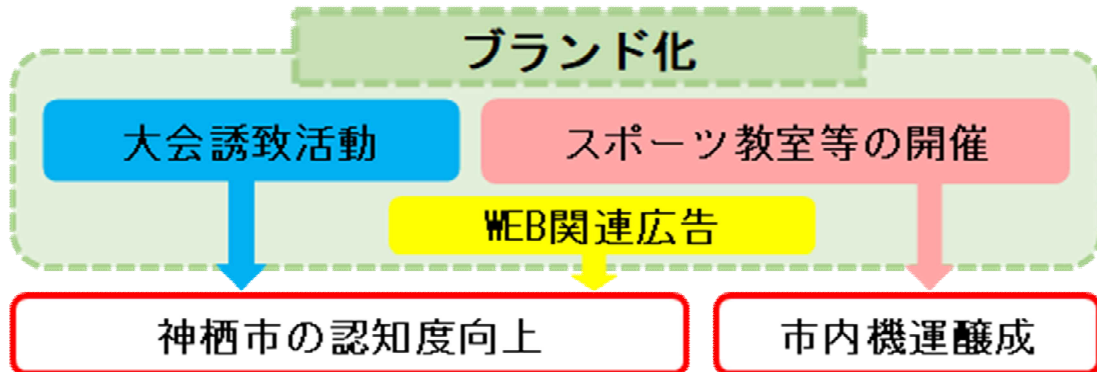
地域医療体制の整備促進

- 各医療機関と消防隊が診療体制を共有できる循環器救急受入分担表を導入
- 救急隊と循環器医師を直結するホットラインを設置
消防本部などとの協力により、平成29年までは50分以上かかっていた消防本部管内の救急搬送所要時間が、平成30年は49.5分、令和元年は49.6分と、2年連続で50分を切ることができました。
- 救急医療体制支援事業（新規）
- 地域医療体制検討委員会の設置（新規）
- 高度医療機器整備費補助金
- 医療従事者支援事業（新規）
- 鹿行南部地域周産期医療体制支援事業負担金（新規）

令和2年度

スポーツツーリズム推進事業

「スポーツするなら神栖でしょ!!」をキャッチコピーとして、スポーツ合宿や大会の主催者及びスポーツに興味がある方への認知度向上を目指し、合宿や大会等による神栖市への来訪者を増やし、交流人口の増加と地域の活性化を図ります。



スポーツ施設利活用方策実施業務

- インターネット広告関連事業
Google や Yahoo! 等を利用したスポーツ関連のWEB サイトへのバナー広告や、インターネットでのキーワード検索時の上位へ表示させる広告などの掲載期間を長くしPRの強化をおこないます。また、かみす防災アリーナを利用した合宿開催を主としたインドアスポーツのWEB スポーツマガジンへの広告を実施します。
- スポーツイベント等の開催
市内外を対象としたスポーツ教室やトレーナーセミナーを行い、「スポーツするなら神栖でしょ!!」のイメージを作ります。
- アスリート向けレシピ及びリーフレット印刷
開発したアスリート向けのレシピ集の印刷・スポーツツーリズム推進室の案内リーフレットを増刷します。



文化・芸術・スポーツの振興

ジュニアオリンピック委員会との事前キャンプ基本合意書締結

神栖みんなのギャラリーを若松公民館に開設



サイバーダイナミクス茨城ロボッツとフレンドリータウン協定を締結

茨城アストロプラネッツとフレンドリータウン協定を締結



いきいき茨城ゆめ国体の開催

神栖市において、公開競技を含む全3種目が行われ、選手、監督をはじめ大会関係者も含め、約2万2千人の参加があり、大盛況のうちに終了しました。



新可燃ごみ処理施設の整備について

神栖市と鹿嶋市が共同で進めている「新可燃ごみ処理施設」の整備にかかる予算が、事業主体である鹿島地方事務組合の臨時議会で可決されました。新施設は、今年度、事業に着手し、2024年4月の稼働に向けて整備を進めます。

総事業費 約157億8,700万円

本体工事、施工監理、土地購入、移転補償、土地賃借にかかる費用。

この他、神栖・鹿嶋両市に1カ所ずつ中継施設の整備を予定しています。

なお、財源の内訳は市ホームページに掲載しています。

両市の負担額など

本体建設工事費は、基本構想策定時は約217億円でしたが、今回見積り上限額を約153億円とし、約30%縮減しています。また、本体工事費に対する神栖市・鹿嶋市の負担額も、事業費の縮減とともに国の循環型社会形成推進交付金や震災復興特別交付税を活用することで、両市合わせての負担額は、当初見込みで約162億円のところ約83億円（約79億円減）となり、当初の約半分に縮減する見込みです。

施設への直接搬入

家庭や事業所の可燃ごみを直接搬入する場合は、神栖地域は新可燃ごみ処理施設、波崎地域は中継施設（現波崎RDFセンター）を予定しています。なお、施設稼働後に周辺で交通渋滞が頻繁に発生する場合は、搬入調整が必要になることがあります。

事業期間

2020年度から2023年度（2024年4月稼働予定）

整備にかかる負担割合

➤神栖市 57.8% ➤鹿嶋市 42.2%
（算出根拠 均等割10%、人口割90%）

施設の概要（稼働能力）

全連続運転式ストーカ炉 1日当たり230トン（115トン×2炉）

建設予定地

神栖市東和田21-3地内（面積10,000㎡）

➤ 建設予定地は鹿島共同再資源化センター株式会社の所有地であり、取得については同社の機関決定が必要となります。

安全性の高いまちづくり

空き家バンク登録物件媒介に関する協定の締結

- 茨城県宅地建物取引業協会及び全日本不動産協会茨城県本部の2団体
- これに伴い、神栖市空き家バンクを設立

消防施設維持管理事業

老朽化し破損の恐れがある約320箇所の地下式消火栓について、安全に消防活動を行うための修繕を行いました。

令和元年度台風15号・19号の独自支援等

- 災害ごみの仮置き場を設置（若松運動場臨時駐車場用地）
- 床上浸水で被害に遭った住宅の畳の受入れ
- 農業用廃ビニールなどの処分にかかる費用を市で負担
- 住宅の復旧やビニールハウスなどの再建・修繕等への国や県と連携した支援
- 千葉県館山市への保存水5,000本支援（1.5リットルペットボトル）
- 千葉県香取市への防水ブルーシート500枚支援
- 利根川河口域における治水対策及び津波・高潮対策についての要望活動

災害対策事業

- 避難施設の候補地選定などを目的に津波シミュレーションの実施
- 誰でも自由に活用できるよう市内10箇所に土のうステーションを設置
- 津波への対策として、矢田部西松下地区排水路津波対策改修事業を実施
- 令和2年度 ➢ 大規模災害に備え国土強靱化地域計画・津波防災地域づくり推進計画を策定
- 令和2年度 ➢ 応急給水用給水車の配備
- 令和2年度 ➢ 避難所の住環境整備を目的にパーティションテントを購入
令和2年度時点で1,000張を確保（1,000世帯約2,000人分）



困りごと相談室の設置

市民の行政サービスや日常生活に関する困りごとについて、市民の立場に立って聴き、相談者と共に考えながら、問題解決の糸口を見つけられるよう、平成30年1月に「困りごと相談窓口」を開設しました。

平成30年4月には「困りごと相談室」へと組織改定を行い、これまでに564件の相談を受け付けています。

地区要望の対応実績

「みんなでつくる魅力あふれる神栖市」を目標に、地区からのご要望に迅速かつ丁寧に応えられる体制が各課において整備されてきており、近年は80%を超える要望の対応実績となっています。

- 平成29年度：要望件数93件に対し、対応件数66件（70.9%）
- 平成30年度：要望件数97件に対し、対応件数83件（85.6%）
- 令和元年度：要望件数91件に対し、対応件数76件（83.5%）

人を育み若者を育てるまちづくり

教育施設の整備充実

- 近年の猛暑を受けて、市内の小学校14校、中学校8校、幼稚園4園全てに エアコンを設置（特別教室を含む）
- 外壁や屋上の防水シートの改修
- トイレの洋式化
- 神栖第二中学校校舎増築

令和2年度

教育研修施設整備事業

旧矢田部小学校を教職員の資質向上を図るための教育研修施設として、また、登校支援教室や幼児の相談教室を集約し、相談機能を併せ持つ施設として活用するために改修工事を行い、教育環境の整備を図ります。

健康で人にやさしいまちづくり

あんしんづくり事業「緊急通報システム」の要件緩和

ひとり暮らしの高齢者などが急病等で救急隊の援助を必要とするときに、住宅に設置されている緊急通報装置のボタンを押すと、消防署に直接通報されます。

- 事業対象者を虚弱独居高齢者から制度が必要とされる独居高齢者等に拡大

健康長寿のまちづくり

健康長寿のまちづくり施策として、インフルエンザ予防接種の追加助成、成人風しんの予防接種費用助成、がん検診の個人負担金無料化、生活習慣病予防対策に関する疫学研究、海浜温水プール利用料金の助成などを実施します。

- インフルエンザ予防接種の追加助成（1歳～小学6年生は期間内2回）
- 成人風しんの予防接種費用助成（新規）
- がん検診の個人負担金無料化（新規）
胃がん、大腸がん、乳がん、子宮がん、前立腺がん、肝炎ウイルス検診対象者の自己負担を無料化しました。
また、41歳、46歳、51歳を対象に胃がんリスク検査を始めました。
- 海浜温水プール利用料金の助成（65歳以上対象）（新規）

令和2年度

矢田部ふれあい館管理事業

矢田部ふれあい館の旧ゲートボール場用地を、新たにグラウンド・ゴルフ場として整備します。

令和2年度

くらしの質を高めるまちづくり

デマンドタクシーのエリア間移動サービス開始とコミュニティバスの運行

デマンドタクシーでは、神栖済生会病院と白十字総合病院に限り、エリアを越えて乗り継ぎなしで隣々接エリアまで移動できるサービスを開始しました。

コミュニティバスは、通学や買い物、通院等で多くの方にご利用いただいていることから、従来の「小見川駅」や市内間を結ぶルートを本格運行へ移行するとともに、新たに市内から「下総橋駅」や「鹿島神宮駅」等を結ぶルートの社会実験運行を開始しました。

産業活力にあふれたまちづくり

安全安心な農産物推進事業費補助金

農薬使用によらない天敵昆虫や粘着シートによる病害虫防除の利用推進を図ることで、環境への負荷の軽減を図り、消費者の信頼を得る安全な農作物の安定生産を目指します。

令和2年度

水産業元気アップ支援事業補助金

水産業の活力の増進と持続的な発展を図るため、「水産業元気アップ支援事業補助金」を創設し、新たな販路開拓や商品開発等、意欲ある漁業者や水産加工業者等の活動を支援します。

令和2年度

鹿島港航路誘致促進事業負担金

コンテナ貨物の荷主等への助成制度等によるポートセールスを実施します。

令和2年度

商店会等活性化事業補助金

空き店舗等の利用促進並びに商店会等の活力及び賑わいを創出し、地域商業の活性化及び市民の暮らしやすさの向上に資するため、商店会等活性化事業を行う方を支援します。

令和2年度

観光振興事業

市のPRやイメージアップを図るため、宣伝広告やイメージキャラクターの活用、イベントへの補助等を実施します。

- 観光魅力再発掘事業（新規）
- （仮称）神栖PR大使（新規）
- 地域おこし協力隊（新規）
- まつり事業補助金(周年記念事業への補助を拡大)（拡充）

健全な行財政のまちづくり

ふるさと納税

令和元年度は、約2億7千万円（県内7位の実績）の寄附

新型コロナウイルス感染症対策等

着色部は市独自事業

	事業名	事業概要	補正額 (千円)	ポンチ絵 (ページ)
1	中小企業被災者等支援対策事業	茨城県パワーアップ融資の利用者に対し、信用保証料の補助をする。 ➤信用保証料 県補助50% 市補助50%	57,540	1
2	特別定額給付金事業【受付終了】	基準日（令和2年4月27日）神栖市の住民基本台帳に記録されている方1人につき10万円を支給する。	9,677,880	2
3	子育て世帯臨時特別給付金支給事業	児童手当を受給する世帯に対し、対象児童一人当たり1万円を支給する。	143,876	3
4	神栖市子育て世帯臨時特別給付金支給事業	18歳以下の子どものいる世帯に対し、対象一人当たり1万円を支給する。	169,629	4~5
5	学生応援便事業【受付終了】	帰省を自粛している市外に住む学生に対し、地元産品等の食材を送付する。	5,475	6
6	神栖市中小企業応援助成金	県の休業要請対象の業種・業態に該当しておらず、かつ売上が令和2年中に70%以上減少した事業者に対し、1事業者あたり最大20万円を支給する。	63,430	7
7	新型コロナウイルス感染症対策資金貸付金負担金	新型コロナウイルス感染症関連の融資を受けられなかった中小企業へ、県が直接貸付を実施する貸付金に対する1/4を協力金として市が負担する。	38,000	8
8	中小企業事業資金利子補給費補助金	自治振興金融での事業資金融資にかかる利子補給率を50%⇒100%（全額）上乘せして支給する。（3年間）	23,078	9
9	コンピュータ活用推進事業	臨時休校などの緊急時においてもICTの活用により学びを保障できる環境（1人1台の端末）を早急に整備するため、タブレット用充電保管庫の整備に係る設計業務を実施する。	8,911	10
10	休業した施設指定管理者への休業補償	感染症の予防・拡大防止措置として休業した施設の指定管理者への休業補償 ➤4~5月に休業する期間	49,330	
11	地域振興券発行事業【受付終了】 ～神栖つかエールクーポン～	売り上げが落ち込んでいる小規模事業者の支援として、市民の消費を喚起するためクーポン券を販売する。 ➤15,000円分を10,000円で販売 30,000冊発行	159,325	11
12	スポーツ観光支援事業 かみスポ合宿でキャッシュバックキャンペーン	スポーツ合宿等を行う団体の宿泊料やバス利用料をキャッシュバックし、当市への誘客を図り観光需要を回復させる。 ➤宿泊料金 1泊2,000円 1団体最大20万円 ➤貸切バス料金 1/2補助 1団体最大10万円	78,090	12

新型コロナウイルス感染症対策等

着色部は市独自事業

	事業名	事業概要	補正額 (千円)	ポンチ絵 (ページ)
13	(追加分) 中小企業被災者等支援対策事業	茨城県パワーアップ融資の利用者に対し、信用保証料の補助をする。 ➤信用保証料 県補助50% 市補助50%	135,499	
14	飲食店等持ち帰り販売事業 ～神栖もってかエール 給付金～	テイクアウトやデリバリーなどによって売り上げを確保する取り組みを実施している事業者に対し10万円を助成する。 ➤飲食店 市内に本店及び飲食店を有する法人または市内に飲食店を有する個人（一部フランチャイズ店を除く） ➤運送事業者 市内に本店及び事業所を有する法人または市内に飲食店を有する個人で市内の飲食店等から委託を受けて配達する事業者	20,017	13
15	休業した施設指定管理者への休業補償	感染症の予防・拡大防止措置として休業した施設の指定管理者への休業補償 ➤市内運動施設, 温浴施設, 高齢者ふれあいセンター ➤6～8月に休業する期間	52,954	
16	ひとり親家庭等応援事業	ひとり親家庭に対し、児童一人につき10,000円分のQUOカード配布する。 ➤対象児童数 約1,900人 ➤対象者 児童扶養手当受給者 医療費助成制度対象者（ひとり親家庭）	19,606	14
17	コンピュータ活用推進事業	1人1台のタブレット端末の配置およびタブレット用充電保管庫の整備	203,453	15
18	災害対策事業	新型コロナウイルス感染症対策物品購入	8,868	
19	生活困窮者自立支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者の増に伴う、住居確保給付金の市負担金	7,944	
20	学校休校に伴う諸経費	入学式・始業式延期通知の発送及び簡易マスク作成材料費	3,039	
21	保育料の還付金	新型コロナウイルス感染症対策による登園自粛者に対する利用者負担額還付金	1,017	
22	給食費の無償化 (令和2年度末まで)	休校により経済的負担が増加した児童の保護者への負担軽減を図るため、令和2年度末まで給食費の保護者負担分を無償化	198,657	

新型コロナウイルス感染症対策等

着色部は市独自事業

	事業名	事業概要	補正額 (千円)	ポンチ絵 (ページ)
23	学校給食衛生管理	学校夏期休暇短縮に伴う給食室のスポットクーラー等	1,327	
24	国民健康保険傷病手当金	新型コロナウイルス感染症に感染した人または感染が疑われる人が労務に服することができなかった場合の手当	4,228	
25	ひとり親世帯臨時特別給付金	児童扶養手当を受給しているひとり親世帯等の方への給付 > 1世帯5万円, 第2子以降1人につき3万円 追加給付で, 感染症の影響により家計が急変し, 収入が減少している方への給付 > 1世帯5万円	130,132	16
26	新型コロナウイルス感染症対策 災害避難所感染症対策	災害発生時においても安心して避難できる避難所環境等を確保する。 AIサーマルカメラ, マスク等の購入, 避難所訓練講習会に係る費用 (内 14,867千円)	18,356	17
27	コンピュータ活用推進事業	臨時休校などの緊急時においてもICTの活用により学びを保障できる環境(1人1台の端末)を早急に整備するためのモバイルルーターに係る費用	15,124	18
28	学校環境整備等	小学校, 中学校, 幼稚園の感染症対策としてAIサーマルカメラの購入	9,911	
		小学校, 中学校, 幼稚園の感染症対策としてマスク等の購入	2,602	
29	学校環境整備等	小学校, 中学校, 幼稚園において集団感染を防ぐため対策を行う経費 > トイレ・手洗い場の水道蛇口ハンドルを回転式からレバー式へ交換工事(内 7,416千円) > 施設内の消毒作業 > 夏期休暇短縮による電気代の増額 > 消毒液等の物品購入(小中学校・幼稚園)	57,521	19
30	コンピュータ活用推進事業	臨時休校などの緊急時においてもICTの活用により学びを保障できる環境(1人1台の端末)を早急に整備するための費用 > 大型掲示板装置を未設置の教室に整備(100台) > 回線使用料	27,797	20
31	医療特別対策事業	新型コロナウイルス感染症拡大に備え, 緊急に必要なとなる地域医療提供体制の整備を支援 > 施設改修工事や設備機器等に対する補助	26,840	21

新型コロナウイルス感染症対策等

着色部は市独自事業

	事業名	事業概要	補正額 (千円)	ポンチ絵 (ページ)
32	長寿いきいき応援券支給事業	70歳以上の高齢者へ3,000円の応援券を配布し、生活支援をするとともに、市内店舗の活性化を図る。	62,522	22
33	生活困窮者自立支援事業	コロナ禍における住居確保給付金申請の増加に対し自立相談支援機関等の強化を図る。	39,885	
34	新生児子育て応援給付金支給事業	定額給付金の支給対象外（令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれた新生児）となっている新生児のいる世帯を対象に、一人あたり3万円の給付金を支給	22,610	23
35	新型コロナウイルス感染症予防対策補助金～感染症にそなえール補助金～	個人事業主及び中小企業が新型コロナウイルス感染症防止対策に要したマスク、消毒液等の物品購入費用に対する補助 >要件：いばらきアマビエちゃん登録 >1事業所3万円以内を補助	78,219	24
36	感染症防止のための衛生用品や備品等購入経費	感染拡大防止のための衛生用品や備品等購入経費 >民間保育園の感染症対策に係る経費 >児童館にAIサーマルカメラの設置	28,859	
37	その他	感染拡大防止のための国勢調査保健衛生用品の購入や合同企業説明会のオンライン実施、成人式典の開催内容を変更する通知等に係る費用	2,064	
事業費合計			11,653,615	
うち神栖市独自事業			1,289,088	

中小企業被災者等支援対策事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に伴い、経営の安定に支障を生じている中小企業の負担軽減を図るため茨城県が実施している融資の利用者に対し信用保証料の補助を行う。

茨城県パワーアップ融資(新型コロナウイルス感染症関連)

- ・融資対象者 : 新型コロナウイルス感染症の影響により、次のいずれかの要件について市町村長の認定を受けた者
 - ア 最近1か月の売上高等が前年同月と比べて、20%以上減少
 - イ 経済産業大臣が指定する事業を営み、最近3か月の売上高等が前年同期と比べて、5%以上減少
 - ウ 金融秩序の混乱等により、最近1か月の売上高等が前年同月と比べて、15%以上減少
- ・融資限度額 : 設備・運転・併用5,000万円
- ・融資期間 : 設備10年以内(据置3年以内)
 運転・併用7年以内(据置2年以内)
- ・融資利率 : 年1.3%~1.6%
- ・信用保証料 : 年0.7%

市の支援

信用保証料補助

【令和2年4月補正予算額】57,540千円

【内容】

1/2補助

茨城県の支援

信用保証料補助

1/2補助

利子補給

3年間全額補給

特別定額給付金事業

補正予算額:9,677,880千円

「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」（4月20日閣議決定）により、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため、1人につき10万円の給付を実施する。

①給付対象者及び受給権者

- ・住民記録台帳に記録されているもの（基準日：令和2年4月27日）
- ・受給権者はその者の属する世帯主

②給付額 1人につき10万円

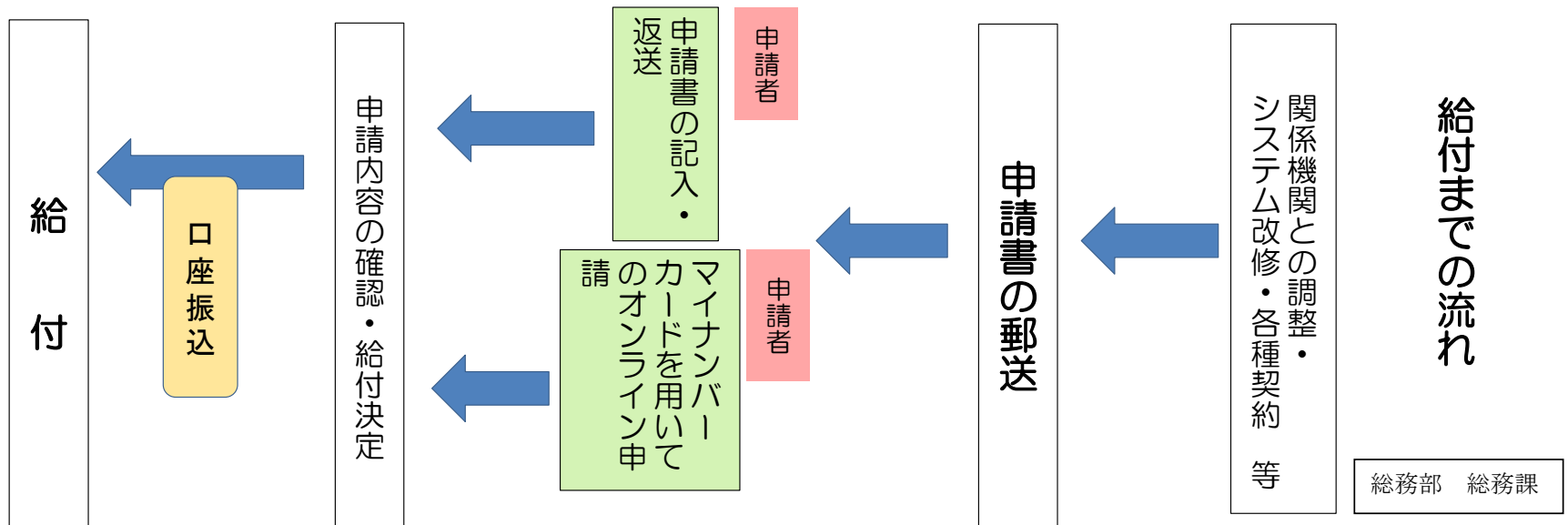
③給付金の申請と給付方法

- ・申請方法は郵送申請方式またはオンライン申請方式
- ・給付方法は原則として口座振込

④申請期限

郵送申請方式の申請受付開始日から3ヶ月以内

※国による補助率 10/10



子育て世帯の生活を支援するために
国と神栖市独自で一時金を支給します！



令和2年度「子育て世帯」への臨時特別給付金

令和2年3月31日時点で神栖市に在住していて
令和2年4月分(3月分を含む)の児童手当(本則給付)の
受給者の方に支給します。

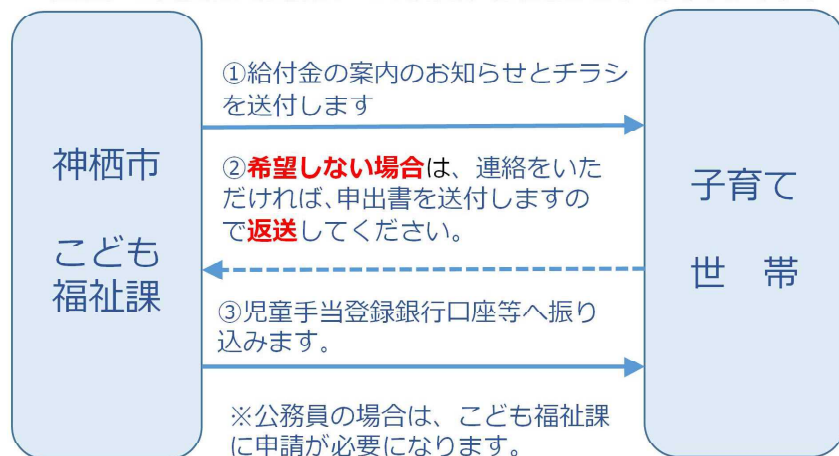
対象児童1人につき

国の制度で**1万円+**神栖市で**1万円**の**合計2万円**です。

※「令和2年度子育て世帯への臨時特別給付金」は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、児童手当(本則給付)を受給する世帯(0歳~中学生のいる世帯)に対する臨時特別の給付金(一時金)で、国の給付金に神栖市独自の給付金を加えたものとなります。

原則、申請は不要です。

口座への振込時期は、6月頃から振込をする予定です。



Q & A

1/3

健康福祉部 こども福祉課
補正予算額：313,505千円

Q. 誰が支給対象者になりますか？

A. 令和2年4月分(3月分を含む)の児童手当(本則給付)の支給を受けている方です。対象児童は、3月31日までに生まれた児童であり、3月まで中学生だった児童(新高校1年生)も含まれます。



Q. いつ頃振り込まれますか？

A. 対象の方には、6月頃からお知らせしますので、それまでに連絡がなければ、お問い合わせください。

Q. 令和2年4月より高校1年生になった児童は、給付金の対象者となりますか？

A. 「子育て世帯」への神栖市臨時給付金の新高校1年生の対象者につきましては、令和2年3月分の児童手当が神栖市から支給されている方は対象となります。

Q. 公務員への支給方法は異なりますか？

A. 公務員については、所属庁が支給対象者であると証明した上で、本人が神栖市役所 こども福祉課に申請してください。

お問い合わせは



神栖市役所 「子育て世帯への臨時特別給付金」窓口

こども福祉課 電話：0299(90)1205

「子育て世帯への臨時特別給付金」に関する“振り込め詐欺”や“個人情報の詐取”にご注意ください。

ご自宅や職場などに神栖市から問い合わせを行うことがありますが、ATM(現金自動預払機)の操作をお願いすることや、支給のための手数料などの振り込みを求めることは絶対にありません。もし、不審な電話がかかってきた場合にはすぐに神栖市の窓口又は最寄りの警察にご連絡ください。

子育て世帯の生活を支援するために
神栖市独自で一時金を支給します！

神栖市の
制度です



「子育て世帯」への神栖市臨時特別給付金

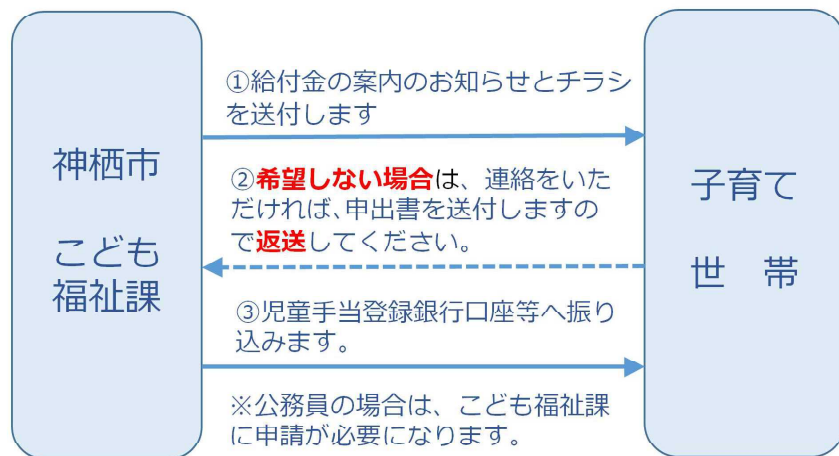
令和2年3月31日時点で神栖市に在住していて
令和2年4月分(3月分を含む)の児童手当(特例給付)の
受給者の方に支給します。

対象児童1人につき、**1万円**です。

※「子育て世帯」への神栖市臨時特別給付金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、児童手当(特例給付)を受給する世帯(0歳~中学生のいる世帯)に対する臨時の給付金(一時金)で、神栖市独自の給付金となります。

原則、申請は不要です。

口座への振込時期は、6月頃から振込をする予定です。



Q & A

2/3

Q. 誰が支給対象者になりますか？

A. 令和2年4月分(3月分を含む)の児童手当(特例給付)の支給を受けている方です。対象児童は、3月31日までに生まれた児童であり、3月まで中学生だった児童(新高校1年生)も含まれます。



Q. いつ頃振り込まれますか？

A. 対象の方には、6月頃から随時お知らせいたします。

Q. 令和2年4月より高校1年生になった児童は、給付金の対象者となりますか？

A. 「子育て世帯」への神栖市臨時特別給付金の新高校1年生の対象者につきましては、令和2年3月分の児童手当が神栖市から支給されている方は対象となります。

Q. 公務員への支給方法は異なりますか？

A. 公務員については、所属庁が支給対象者であると証明した上で申請した後の対応となります。

お問い合わせは



神栖市役所「子育て世帯」への神栖市臨時給付金窓口

こども福祉課 電話：0299(90)1205

「子育て世帯への臨時特別給付金」に関する“振り込め詐欺”や“個人情報の詐取”にご注意ください。

ご自宅や職場などに神栖市から問い合わせを行うことがありますが、ATM(現金自動預払機)の操作をお願いすることや、支給のための手数料などの振り込みを求めることは絶対にありません。もし、不審な電話がかかってきた場合にはすぐに神栖市の窓口又は最寄りの警察にご連絡ください。

子育て世帯の生活を支援するために
神栖市独自で一時金を支給します！

神栖市の
制度です



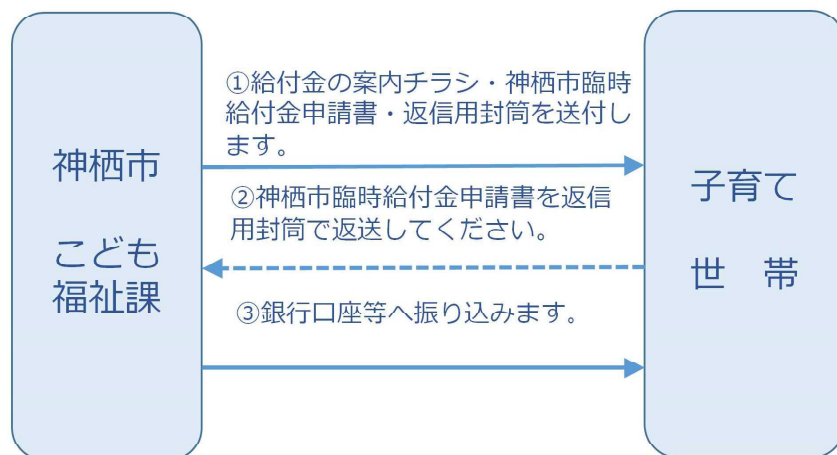
「子育て世帯」への神栖市臨時給付金

令和2年3月31日時点で神栖市に在住していて
平成14年4月2日から平成16年4月1日の間に生ま
れた方がいる世帯に支給します。

1人につき、**1万円**です。

※「子育て世帯」への神栖市臨時給付金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている
子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、本年度中に17歳、18歳になる方がい
る世帯に対する臨時の給付金（一時金）で、「令和2年度子育て世帯への臨時特別給付
金」とは別に給付する、神栖市独自の給付金となります。

同封の申請書に必要事項を記入の上、返信用封筒等を利用して
申請してください。



Q & A

3/3

Q. 誰が支給対象者になりますか？

A. 令和2年3月31日現在、神栖市に在住する、
平成14年4月2日から平成16年4月1日の
間に生まれた方のいる世帯へ支給します。



Q. いつ頃振り込まれますか？

A. 対象の方には、8月頃から随時お知らせいたします。

Q. 令和2年4月より高校1年生になった者は、給付金の対象者となりますか？

A. 新高校生者につきましては、先にご案内した「子育て世帯」
への神栖市臨時給付金の対象となります。

Q. 就労している者も、給付金の対象者となりますか？

A. 就労している方も、令和2年3月31日現在神栖市に在住し、
平成14年4月2日から平成16年4月1日の間に生まれた方
であれば、給付金の対象となります。

お問い合わせは



神栖市役所「子育て世帯」への神栖市臨時給付金窓口

こども福祉課 電話：0299(90)1205

「子育て世帯への臨時特別給付金」に関する“振り込め詐欺”や“個人情報の詐取”にご注意ください。

ご自宅や職場などに神栖市から問い合わせを行うことがありますが、ATM（現金自動預払機）の操作をお願いすることや、支給のための手数料などの振り込みを求めることは絶対にありません。もし、不審な電話がかかってきた場合にはすぐに神栖市の窓口又は最寄りの警察にご連絡ください。

学生応援便事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、神栖市への帰省を自粛している、茨城県外に住む神栖市出身の学生に対し、地元産品の食材等を送り学生の生活を応援する。

対象者

神栖市出身で市外に住む学生

対象者数：1,095人

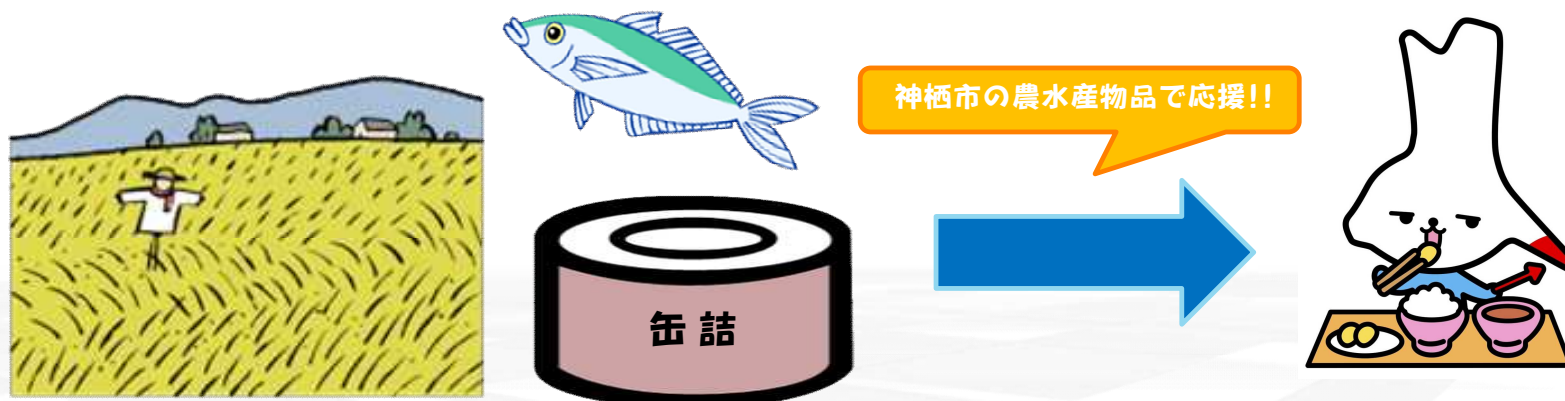
・過去4年間の市内中学校を卒業した生徒
「約3,650人」の進学率を考慮

申請方法

神栖市ホームページ内申請フォーム

支援品

神栖市産農水産物【米や缶詰等】
(1件当たり支援品及び郵送等を含め5,000円程度)



神栖市中小企業応援助成金



【目的】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に伴い、経営の安定に支障を生じている中小企業の経営救済策として、事業者に対し補助を行います。

【補助対象者】 県の休業要請対象の業種・業態に該当しておらず、かつ
令和2年1月から令和2年12月のうち前年同月比で売上が△70%以上減少した事業者

【補助金額】 1事業者あたり最大20万円
1事業者あたり10万円
事業所等を貸借している場合は10万円を加算

※茨城県の休業要請について 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、休業要請した業種のうち休業等を実施した事業者に対し県が協力金を支給

1. 給付額 1事業者あたり最大30万円
1事業者あたり10万円 事業所を貸借している場合は10万円を加算
複数賃借している場合はさらに10万円を加算
2. 実施期間 令和2年4月22日（水）から5月6日（水）まで
3. 対象業種

【休業要請対象施設】※商業施設は、生活必需物資の小売関係等以外の店舗等

○遊興施設等 ○大学・学習塾 ○運動・遊技施設 ○劇場等 ○その他、集会場・展示施設、商業施設、文教施設等

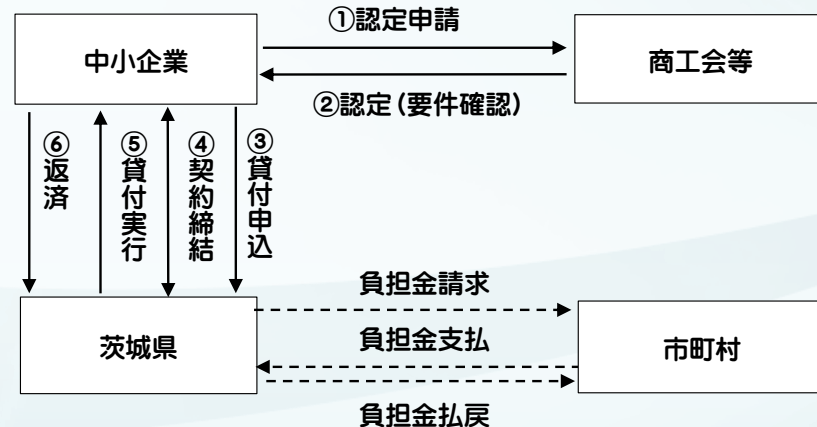
【営業時間短縮要請施設：朝5時から夜8時までの間の営業、酒類の提供は夜7時まで】

○食事提供施設 ※宅配・テイクアウト除く

新型コロナウイルス感染症対策資金 貸付金負担金

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、売上が急減し廃業や倒産が懸念される中小企業に対し、茨城県が直接貸付を行い、事業継続の支援を行う。その神栖市への事業者分に関して、貸付の1/4を協力金として負担する。

中小企業数 2,734件
貸付対象 76件(想定)
市で最大1件50万円を負担



茨城県貸付金 概要

貸付対象

- ①売上前年同月比▲50%減少
- ②新型コロナウイルス感染症による融資を銀行等から受けられなかったこと
- ③貸付後1年間雇用を維持すること

貸付条件

- ①限度額 200万円
- ②貸付期間 10年以内(据置期間5年以内)
- ③利率 無利子
- ④担保 無担保

産業経済部
企業港湾商工課

中小企業事業資金利子補給費補助金

新型コロナウイルス感染拡大のため、業況が悪化している事業者のために、事業資金融資にかかる利子補給率を上乗せ支給します。

対象の融資は次の2つの融資です。

自治金融(無担保)
設備投資 1,000万円
運転資金 1,000万円
融資期限 7年以内
利率:1.11%

振興金融(担保有)
設備投資 2,000万円
運転資金 1,000万円
融資期限 7年以内
利率:1.31%

利子補給率 現行 50% → 100%

(3年間)

※すでに融資を受けている
方も対象となります

融資件数(実績値)
平成30年 168件
令和元年 148件
令和2年 240件(見込)

コンピュータ活用推進事業

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策

文部科学省：GIGAスクール構想の加速による学びの保障

新型コロナウイルス感染症等による学校の臨時休業などの緊急時においても、ICTの活用により全ての子供たちの学びを保障できる環境を早急に実現する。

令和5年度までに「1人1台端末」を整備 → 整備を令和2年度に前倒し

当初計画

- ・学習者用端末（タブレット）の配備 1,000台
小学校5, 6年生, 中学校1年生の3人に1台分を整備

変更点

- ・児童・生徒1人1台の端末に対応するためのタブレット用充電保管庫の整備に係る電源及び設置工事の設計業務委託

全小中学校の普通教室に各1台整備 **359台**

地域振興券発行事業～神栖つかエールクーポン～

【事業概要】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売上げが落ち込んでいる小規模事業者の支援として、市民の消費を喚起するためのクーポン券を販売する。

販売内容

- ・**15,000円分** (1,000円クーポン券15枚綴り) を **10,000円** で販売
(※一人**1冊**まで)
- ・発行数:**30,000冊**

**4億5千万円の
経済効果！**

利用できるお店

小規模事業者

《小規模事業者の要件》

- ①正社員20人以下
- ②市内本店

《対象例》

飲食店、コンビニエンスストア、タクシー事業者、衣料品店など

【条件】

- ・事業に賛同する店舗

クーポン券の
申請

- ・希望者はインターネットもしくはハガキで神栖市商工会へ申請

クーポン券の
購入

- ・神栖市商工会及び商工会波崎支所等で販売

クーポン券の
利用

- ・事業に賛同する市内の店舗等で利用

スポーツ観光支援事業

事業概要

新型コロナウイルス感染症拡大による観光需要の低迷で、当市の主要観光事業であるスポーツツーリズムも大きな影響を受けている。交流人口と地域活力の回復を図るため、今後の新型コロナウイルス感染症の収束を見極め、スポーツ観光需要を喚起する支援策を講じる。

(仮) かみスポ合宿で宿泊・バス代キャッシュバック!!

神栖市内で合宿を行った方を対象に、宿泊料金、貸切バス料金の**キャッシュバック**を行うもの。
 本事業における神栖市への誘客目標宿泊数は、**20,000泊分、200団体を想定**。
 事業の対象期間：新型コロナウイルス感染症の収束期～**令和3年3月31日**まで
 (学校部活動の再開時期などを見極める)

内容		
項目	金額	備考
宿泊料金	1団体につき最大 20万円キャッシュバック	1泊2,000円×宿泊数で算出
貸切バス料金	1団体につき最大 10万円キャッシュバック	バス料金の1/2を支援

○キャッシュバック適用例

1団体50人のチームが観光バスを貸し切って神栖市内で2泊3日の合宿を実施した場合

- ◆宿泊料金 2,000円×2泊×50人＝**20万円**
- ◆貸切バス料金 20万円の場合 200,000円×1/2＝**10万円**
- ◆総額最大：**30万円**



飲食店等持ち帰り販売事業 ～神栖もってかエール給付金～



【目的】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、テイクアウトやデリバリーなどによって売上げを確保する取り組みを実施している事業者に対し助成を行います。

【給付対象者】 次の各号に掲げる要件のいずれかを満たす事業者

1. ◆飲食店等

市内に本店及び飲食店を有する法人または市内に飲食店を有する個人で、テイクアウトやデリバリーを実施している事業者

※一部フランチャイズ店等は除く

2. ◆運送事業者

市内に本店を有する法人または市内に事業所を有する個人の運送事業者で、市内の飲食店等からの委託を受けて配達している運送事業者

【給付金額】 1事業者あたり10万円

市内事業者数※	想定事業者数	給付金額
457事業者	200事業者	20,000千円 【内訳】 100千円×200事業者

※飲食店数はH28
経済センサス活動調
査より

テイクアウトを行っている飲食店等には、ステッカーとのぼりをお渡しします。



ひとり親家庭等応援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい生活を強いられているひとり親家庭に対し、QUOカードを配付することで、家計への負担を軽減させ、福祉の向上を図ることを目的とする。

申請できる方

神栖市在住の母子家庭の母・父子家庭の父等で次の対象児童を扶養する方

【対象児童】

- ・児童扶養手当支給対象児童
- ・医療費助成制度(ひとり親家庭)に該当する対象者の児童

【対象児童数】

約1,900人

【申請方法】

いばらき電子申請・届出サービス, 郵送等

【申請期間】

令和2年7月1日から8月31日(予定)

配付額

◆QUOカード 児童一人につき **10,000円分**



コンピュータ活用推進事業

文部科学省：令和5年度までに1人1台端末の整備 → 令和2年度に前倒し

1人1台端末の整備

児童・生徒1人1台の端末を整備

当初：1,000台 → **変更：8,000台**
※5年リース



タブレット用充電保管庫整備工事

・児童・生徒1人1台の端末に対応するための
タブレット用充電保管庫の整備に係る工事

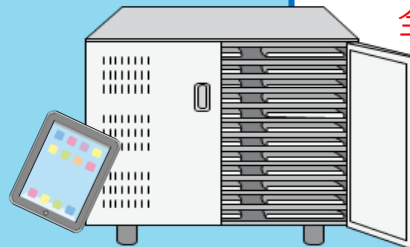
①電源工事

充電保管庫の設置にあたり各教室の電源容量が不足しているため、充電保管庫専用の電源工事を実施

②設置工事

タブレット用充電保管庫を各教室の壁等に固定する工事

全小中学校の普通教室に各1台整備 **359台**



ひとり親世帯臨時特別給付金

ひとり親世帯を支援するため、給付金を支給します！

1. 基本給付

児童扶養手当を受給しているひとり親世帯等の方への給付※¹

● 給付金の対象となる方

■ 以下、①～③のいずれかに該当する方

- ① 令和2年6月分の児童扶養手当が支給される方
- ② 公的年金等※²を受給しており、令和2年6月分の児童扶養手当の支給が全額停止される方※³
- ③ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方

※¹ 児童扶養手当法に定める「養育者」の方も対象となります

※² 遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など

※³ 既に児童扶養手当受給資格者としての認定を受けている方だけでなく、過去に児童扶養手当の申請をしていれば、令和2年6月分の児童扶養手当の支給が全額停止されたと推測される方も対象となります

● 給付額

1世帯**5万円**、第2子以降1人につき**3万円**

2. 追加給付

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少している方への給付

● 給付金の対象となる方

上記、基本給付金対象の①または②に該当する方のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少した方

● 給付額

1世帯**5万円**

給付金の支給手続き

令和2年6月分の児童扶養手当が支給される方 (1. ①に該当する方)

- ▶ 基本給付は申請不要です
- ▶ 8月頃、令和2年6月分の児童扶養手当を支給している口座に振り込みます。

【ご注意ください】

- ※ 給付金を希望しない場合は、送付する届出書を返送してください。
- ※ 児童扶養手当の支給に当たって指定していた口座を解約しているなど、給付金の支給に支障が出る恐れがある場合は、振込指定口座を変更するなどの手続きをお願いします。

- ▶ 追加給付は申請が必要です
- ▶ 定例の現況確認時（8月）などにあわせて、収入が減少している旨の申請を簡易な方法で行っていただきます。申請内容を確認して可能な限り速やかに振り込みます。

それ以外の方（1. ②、③に該当する方）

- ▶ 基本給付・追加給付ともに申請が必要です
- ▶ 申請書に振込先口座などを記入して、必要書類とともに神栖市の窓口^{に直接}、または郵送でご提出ください。
- ▶ 給付金の支給要件に該当する方に対して、申請内容を確認して指定口座に可能な限り速やかに振り込みます。

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、小中学校等に、非接触で瞬時に体温を計測でき、発熱者を検知できるサーマルカメラを配置します。

また、災害時の避難所運営における感染症対策として、教育施設以外の避難所にサーマルカメラを配置します。

合計51台配置
【14,867千円】

指定避難所 全39ヶ所

教育施設以外

17ヶ所
【4,956千円】

地方創生臨時交付金の活用を予定

教育施設 26校(園)

【9,911千円】

小学校 14校
中学校 8校

児童生徒が400名以上の
学校(8校)には2台配置

指定緊急避難場所
幼稚園
4園

6月定例会で減額補正した、
議会費(6,956千円)を充当

サーマルカメラ

顔をかざすだけで体温を計測します。発熱者を検知した時には「体温異常」と画面に表示されます。



コンピュータ活用推進事業

文部科学省：「GIGAスクール構想」におけるハード・ソフトを一体とした整備を加速することで、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用によりすべての子供たちの学びを保障できる環境を早急を実現する。

緊急時における家庭でのオンライン学習環境の整備



家庭学習のための通信機器整備

インターネット接続環境が整っていない児童生徒に貸し出し可能な**モバイルルータ**を整備

※モバイルルータ：タブレット端末等をインターネットに接続するために使う小型通信端末



各小中学校等蛇口ハンドル交換工事

新型コロナウイルス感染症対策として、学校施設(小中学校・幼稚園)のトイレ・手洗い場の水道蛇口ハンドル(約2,000箇所)を回転式からレバー式に交換し、感染リスクの低減を図る。

◆蛇口ハンドル交換工事費 7,416千円

小学校施設管理事業	4,836千円
中学校施設管理事業	2,060千円
幼稚園施設管理事業	520千円

学校保健特別対策事業費補助金(補助率1/2) 3,448千円を充当
(小学校及び中学校の蛇口ハンドル交換工事費が対象)



業務スケジュール

令和2年10月:発注・契約

令和2年11月:着工

令和3年3月:工事完了

コンピュータ活用推進事業

GIGAスクール構想の児童生徒1人1台端末に対応した機器及びネットワーク環境を整備します。

①大型提示装置の整備 (24,365千円)

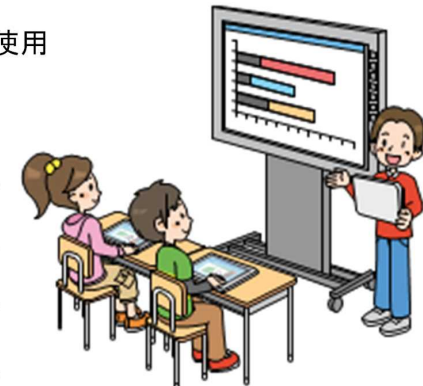
当初令和5年度末までに必要数を整備予定だったが、GIGAスクール構想の加速に伴い整備計画を変更する。令和2年度中に全普通教室と特別教室の一部に整備し、令和3年度に残りの特別教室に整備する。

補正予算計上台数 100台

- ・通常授業において、教師・学習者の端末画面を表示させるなど黒板と同様に使用
- ・遠隔授業、オンライン授業時に使用
- ・動画等の視聴に使用

【整備計画】

必要数	整備済数	R2整備予定数 201		R3整備予定数
		うち当初予算	うち9月補正	
390	99	101	100	90



②学校専用のインターネット回線の増設 (3,432千円)

タブレットを使用した授業において高速・快適なインターネット接続環境を確保するため、回線を増設する。
整備学校数 22校（市内全小・中学校）

医療特別対策事業

医療機関感染症対策補助事業【新規】

【目的】新型コロナウイルス感染症対策として、緊急に必要となる地域医療提供体制を整備するため市内医療機関に対し補助支援と次の流行に備えた感染症予防用品の備蓄を行う。

【対象】新型コロナ疑い患者を診療する二次救急医療機関，発熱外来設置医療機関※

※発熱外来設置医療機関：感染症の流行時期に発熱患者を他の患者から隔離した場所に設置する診察用施設等

①施設改修に関する補助 10,000千円

新型コロナウイルス感染症疑い患者，発熱患者等の診療や院内感染防止対策における施設の改修にかかる費用の一部を補助(補助率1/2)

②設備・機器に対する補助 2,000千円

(空気清浄機，パーテーション等)

院内感染等を防ぎ，外来機能を停滞させないための設備等への経費を一部補助(補助率2/3)

③感染予防用品 5,000千円

(N95マスク，フェイスシールド，医療用ガウン，消毒液，衛生用消耗品等)

医療従事者における個人防護具及び衛生資材の購入補助。(補助率2/3)

④医療従事者宿泊支援 1,080千円

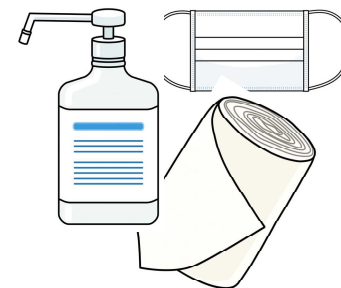
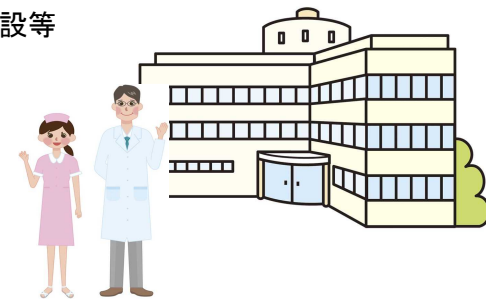
(1人1泊3,000円20泊を上限)

新型コロナウイルス感染症疑い患者等の対応に当たる医療機関の従事者の負担軽減を図り，業務に専念できるよう宿泊施設等に宿泊した場合の宿泊費用を助成。

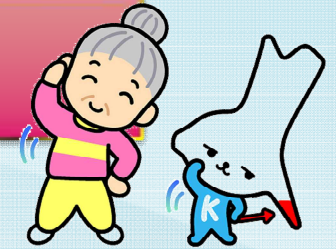
⑤感染予防用品備蓄 8,760千円

(N95マスク，フェイスシールド，医療用ガウン)

感染症流行に備え，市内医療機関用(病院(二次救急除く)，診療所(医科，歯科)用に備蓄する感染症予防用品の購入



長寿いきいき応援券支給事業



高齢者向けの応援券を支給することにより、新型コロナウイルス感染拡大の影響下においても高齢者がいきいきとした生活を送ることができるよう支援するとともに、市内店舗の活性化に寄与する。

支給内容

対象者：16,650人
(70歳以上の高齢者)

支給額：応援券3,000円分
(500円券6枚綴り)

約5千万円の
経済効果

利用できるお店

市内の協賛店

《対象例》
飲食店、コンビニエンスストア
衣料品店、スーパー



神栖市役所

応援券を送付

高齢者
(70歳以上)

応援券で購入

協賛店

新生児子育て応援給付金支給事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に鑑み、国の特別定額給付金の支給対象とならなかった新生児のいる世帯に対し、経済的負担を軽減し子育てを支援するため、給付金を支給する。

【対象者】 (次の要件のすべてを満たす児童)

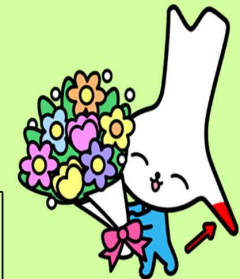
1. 令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれた新生児
2. 出生後最初の住民登録が神栖市であり、申請日まで引き続き住民登録のある新生児

【申請者】 対象児童と同世帯の父または母のいずれかで、子どもの出生日に神栖市に住民登録があり、申請日まで引き続き住民登録のある方。

【給付金額】 新生児一人につき 3万円

【申請期間】 令和2年10月1日～令和3年5月31日

- ・令和2年9月30日までに出生した新生児には申請書を郵送する。
- ・令和2年10月1日以降出生の新生児は出生届受理の際に申請書を渡す。



新型コロナウイルス感染症予防対策補助金 (感染症にそなエール補助金)

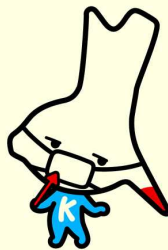
【目的】 新型コロナウイルス感染症感染防止対策の推進及び、その防止対策にかかる費用の負担軽減を図るため、補助金を交付します。

【補助対象者】 個人事業主及び中小企業

【対象経費】 新型コロナウイルス感染症感染防止対策に要した物品購入費用
例：マスク、消毒液、ついで、フェイスシールド、ビニールカーテン、非接触型体温計など
※2020年1月以降に購入した費用が対象

【補助要件】 いばらきアマビエちゃんの利用登録及び感染ガイドラインの実施

【補助金額】 1事業所 3万円以内



対象事業所数	補正予算額
2,600件	78,219千円 【内訳】 補助金 30千円×2,600事業所 郵送料 84円×2,600通